

# 北条氏展

特別展

北条義時とその時代

Volume 3

3-2 義時と実朝・頼経

2022 — 9.3 — 10.23

鎌倉幕府第三代将軍源実朝と第四代藤原頼経の時代は、北条義時の後半生にあたります。建仁三年(一二〇三)、実朝が征夷大将軍に任じられた翌年に執権となり、名実ともに政治の中心となって若き将軍を補佐し、北条氏の権威を盤石なものとなりました。そうしななかで起きた実朝暗殺事件、後に公家将軍となる三寅の鎌倉下向、続く承久の乱など、この期の印象的な出来事の数々は、義時と鎌倉に大きな影響を及ぼしました。まさに激動の時代、これを取り越えた先に、いづれ鎌倉が「武家の古都」と呼ばれるにふさわしい場所となることを、果たして義時は予期していたのでしょうか。

本展では、実朝と頼経、二人の将軍にまつわる資料で義時の動きを辿るほか、義時による大倉薬師堂建立と造像、承久の乱に関する資料を特集してご紹介します。

## 鎌倉国宝館

Kamakura Kokuhoukan Museum

3-1 — 義時と頼朝・頼家 —

2022 — 7.2 — 8.21

3-2 — 義時と実朝・頼経 —

2022 — 9.3 — 10.23

特別展  
企画展

北条義時とその時代

Volume 3

鎌倉国宝館 × 鎌倉歴史文化交流館

# 北条氏展

The Hojo Exhibition  
Hojo Yoshitoki and its era  
www.city.kamakura.kanagawa.jp/rekibun/kokuhoukan.html  
www.city.kamakura.kanagawa.jp/kokuhoukan/

## 鎌倉歴史文化交流館

Kamakura Museum of History and Culture

企画展

— 武家政権  
確立への道 —

2022 — 7.2 — 10.8



神奈川県指定文化財 戌神像(鎌倉国宝館)



藤原頼経坐像(明王院)



甲府市指定文化財 源実朝坐像(甲斐善光寺)



国宝 東鑑(東京大学史料編纂所) (9月9日~10月23日)

重要文化財 北条義時消息(市河文書)(本間美術館)

## 鎌倉国宝館 [鶴岡八幡宮境内]

開催期間 / 令和4年(2022年)9月3日(土)~10月23日(日)

開館時間 / 9:00~16:30(入館は16:00まで)

休館日 / 月曜日

9月20日(火)、10月11日(火) ※9月19日、10月10日(月・祝)は開館

観覧料 / [一般] 700(600)円 [小・中学生] 300(200)円

住所 / 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1 [鶴岡八幡宮境内]

交通案内 / JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。

京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。

電話 / 0467-22-0753 FAX / 0467-23-5953

mail / kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。

※本料金で平常展「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。

※( )内は20名以上団体料金

※鎌倉市内在住、在学の方、または障がい者手帳等の交付を受けた方と付き添い1名は無料となりますので、受付に身分証・学生証・障がい者手帳等を提示してください。

学芸員による列品解説(参加無料[要観覧料]、申込不要)

## 神奈川県立歴史博物館

~ 特別展 ~

### 源頼朝が愛した幻の大寺院 永福寺と鎌倉御家人

— 荘厳される鎌倉幕府とそのひろがり —

会期 2022年10月15日(土)~12月4日(日)

開館時間 / 9:30~17:00(入館は16:30まで)

休館日 / 月曜日(「国民の祝日・休日」の場合は開館)

観覧料 / [一般] 900(800)円 [20歳未満・学生] 600(500)円

[65歳以上] 200(150)円 [高校生] 100円

※中学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料 ※( )内は20名以上の団体料金

# 北条氏展

特別展 北条義時とその時代

Volume 3

2022 — 7.2 SAT → 8.21 SAT

3-1 義時と頼朝・頼家

北条義時(一一六三〜一二二四)が活躍の土台を築いた初代將軍源頼朝から第二代頼家までの時代には、彼に直接かかわる資料があまり残っていません。しかし、頼朝が重視した鶴岡八幡宮に後白河法皇から賜ったという当代随一の優美な工芸品が伝来しており、また、この時代の様子を伝える史料からは、都の仏師や絵師が鎌倉に下向し、鎌倉殿や北条氏ら御家人の依頼に応じて仏像や絵画を製作していたことも分かります。常に鎌倉殿の傍にいた義時も、こうした作品の数々を目にしたことでしょう。

本展では、頼朝と頼家、二人の鎌倉殿を主軸として、武士たちがどのような美を愛で、またどのような神仏に祈りを込めたのか、北条義時が生きた時代の鎌倉の美意識に迫ります。

鎌倉歴史文化交流館

# 北条氏展

企画展 北条義時とその時代

Volume 3

2022 — 7.2 SAT → 10.8 SAT

武家政権確立への道

鎌倉幕府は、日本史上初めての本格的な武家政権ですが、一五〇年ものあいだ続いたことは決して当たり前ではありません。数多の困難を乗り越えてきたからなのです。とくに三代將軍・源実朝の暗殺と承久の乱は、存続の危機にさらされるほどの重大な出来事でした。將軍実朝、そして尼將軍・北条政子を支えながら、この難局を乗り切った人物こそ、北条義時です。

実朝政権期は、後鳥羽院との関係も良好であったことから、公武融和の時代を迎えました。しかし、実朝が甥の公暁の刃に倒れたことよって、すべての蘭車が狂いだします。將軍不在となった幕府は、京都の九条家から三寅を迎えますが、院との関係は悪化していきます。ついに承久三年(一二二二)、後鳥羽院は北条義時追討宣言を發し、承久の乱が勃発しました。義時は一万ともいわれる軍勢を京に送り込み、幕府方が勝利を収めました。この結果、朝廷に対する幕府の優位性が決定的となり、武士が政治の中心を担う歴史の流れが決まります。したがって、義時は武家政権を確立した人物ということができます。

一方、幕府では尼將軍政子が采配を振るうと同時に、悲惨な最期を迎えた息子実朝のため、高野山に金剛三昧院を創建し、その菩提を弔いました。この創建には、当館とゆかりのある安達氏が関わっています。

本展では、承久の乱に関わる歴史資料や初出展を含む高野山の寺院資料を出展し、北条義時の生きた激動の時代をみつめながら、武家政権確立への道のりを辿ります。



源頼朝肖像(模本) (東京大学史料編纂所) <7月23日〜8月21日>



重要文化財 阿弥陀如来及び兩脇侍像(かんなん仏の黒美術館)



山梨県指定文化財 源頼朝坐像(甲斐善光寺)

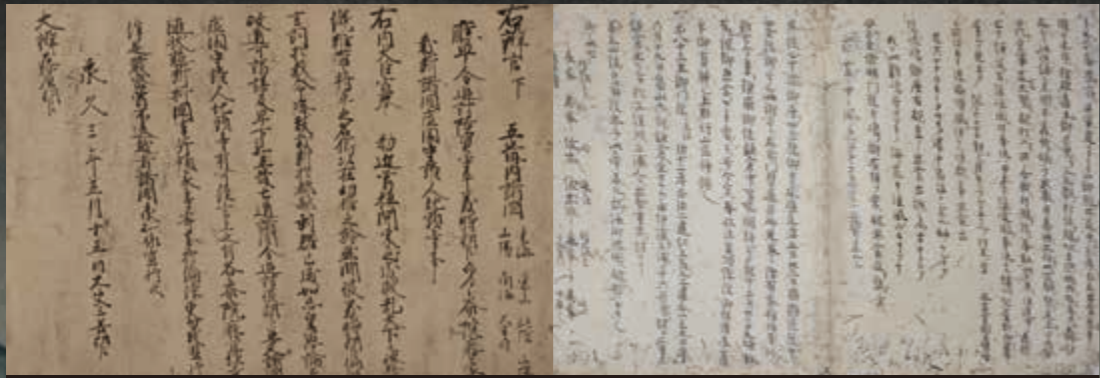


国宝 古葉螺鈿太刀拵(鶴岡八幡宮) <7月2日〜27日>



国宝 籬菊螺鈿蒔絵視箱(鶴岡八幡宮) <7月2日〜27日>

2022年放送のNHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主人公・北条義時は、武家政権確立の道筋を拓いた日本史上重要な人物であり、「武家の古都 鎌倉」の実質的な創始者です。源頼朝の死後、鎌倉殿を支える13人のうち、もっとも若く、最終的に生き残った義時は、承久の乱という未曾有の大乱に勝利し、鎌倉幕府の礎を築きました。しかし、北条義時をはじめとする北条氏存在は、これまであまり注目されてきたとはいえません。当館では、大河ドラマの放送に合わせて、北条氏に関わる企画展を全4回にわたって開催します。



鎌倉市指定文化財 神明鏡(浄妙寺)



大慈寺瓦(鎌倉国宝館) 北条義時法華堂跡出土 下向朝頭文軒平瓦(鎌倉市教育委員会)

高野山に伝わる関東武家式目・大蓮房覚賢(安達景盛)像・六巻書巻第一(以上、金剛三昧院)や塵袋・法皇灌頂印信(以上、西南院)等も展示します。

## 鎌倉歴史文化交流館

開催期間 / 令和4年(2022年)7月2日(土)〜10月8日(土)  
開館時間 / 10:00〜16:00(入館は15:30まで)  
休館日 / 日曜・祝日 ※展示替:6月13日(月)〜7月1日(金)  
観覧料 / (一般) 400(300)円 [小・中学生] 150(100)円※  
住所 / 〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷1-5-1  
電話 / 0467-73-8501 FAX / 0467-73-8545  
mail / rekibun@city.kamakura.kanagawa.jp

※( )内は20名以上団体料金 ※本料金で本館平常展示もご覧いただけます。  
\*鎌倉市内在住。在学の方、または障がい者手帳等の交付を受けた方と付き添い1名は無料となりますので、受付に身分証・学生証・障がい者手帳等を提示してください。

アクセス / JR鎌倉駅・江ノ電鎌倉駅から徒歩約7分  
\*一般用の駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮ください。  
\*障がい者等用駐車場をご利用の方は事前にご連絡ください。

新型コロナウイルス感染予防対策を実施しております。



## あの「承久記絵巻」が鎌倉に!

承久の乱を描いた現存唯一の絵巻物「承久記絵巻」(龍光院)80年ぶりに再発見された貴重な絵巻物を、下記の日程で展示します。

- [1巻] 鎌倉国宝館 9月3日〜10月23日
- [5巻] 鎌倉歴史文化交流館 9月3日〜10月8日

どうぞお楽しみに。

## 鎌倉国宝館 [鶴岡八幡宮境内]

開催期間 / 令和4年(2022年)7月2日(土)〜8月21日(日)  
開館時間 / 9:00〜16:30(入館は16:00まで)  
休館日 / 月曜日  
7月19日(火) ※7月18日(月・祝)は開館  
観覧料 / (一般) 700(600)円 [小・中学生] 300(200)円  
住所 / 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1 [鶴岡八幡宮境内]  
交通案内 / JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。  
京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。  
電話 / 0467-22-0753 FAX / 0467-23-5953  
mail / kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。  
※本料金で平常展「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。  
※( )内は20名以上団体料金  
\*鎌倉市内在住。在学の方、または障がい者手帳等の交付を受けた方と付き添い1名は無料となりますので、受付に身分証・学生証・障がい者手帳等を提示してください。

学芸員による列品解説(参加無料[要観覧料]、申込不要)

